

第 5 次 国 有 林 野 施 業 実 施 計 画 書

(下越森林計画区)

計 画 期 間 自 平成27年 4 月 1 日
 至 平成32年 3 月 31 日

関 東 森 林 管 理 局

目 次

1	国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域	1
2	施業群の名称及び区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの 伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量	1
(1)	伐採造林計画簿	1
(2)	水源涵養 ^{かん} タイプにおける施業群別面積等	1
(3)	水源涵養 ^{かん} タイプの施業群別の上限伐採面積	2
(4)	伐採総量	3
(5)	更新総量	5
(6)	保育総量	5
3	林道の整備に関する事項	6
4	治山に関する事項	10
5	保護林及び緑の回廊の名称及び区域	11
(1)	保護林の名称及び区域	11
(2)	緑の回廊の名称及び区域	17
6	レクリエーションの森の名称及び区域	19
7	公益的機能維持増進協定の名称及び区域	30
8	その他必要な事項	30
(1)	施業指標林、試験地等	30
(2)	フィールドの提供	31
(3)	森林共同施業団地	31
(4)	その他	32

1 国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域

国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域については、別添国有林野施業実施計画図による。

2 施業群の名称及び区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量

(1) 伐採造林計画簿

伐採・更新箇所ごとの伐採・更新面積及び方法等については、別添伐採造林計画簿に示すとおりである。

(2) 水源涵養^{かん}タイプにおける施業群別面積等

(単位：面積ha、伐期齢 年)

施業群	面積	取り扱いの内容	伐期齢又は回帰年
スギ長伐期	3,680.04	伐採面積の縮小、モザイク的配置	100
スギ分散伐区	4,389.51	〃	55
ヒノキ分散伐区	22.74	〃	60
アカマツ長伐期	156.15	〃	80
アカマツ分散伐区	478.82	〃	55
天然生アカマツ分散伐区	399.70	〃	55
スギ複層林	1,357.74	水源涵養機能に配慮した非皆伐	55～110
ぼう芽分散伐区	736.10	伐採面積の縮小、モザイク的配置	25
天然林漸伐分散伐区	3,703.91	伐採面積の縮小、モザイク的配置、伐採率の縮小	70
択伐	19,332.21	(注1)	回帰年は定めない
その他	56.49	(注2)	定めない
設定外	569.16	(注3)	—
合計	34,882.57		

- (注) 1 択伐施業群の伐採は森林の管理経営の指針で定める伐期齢以上とし、水源涵養機能^{かん}の発揮に配慮しつつ隣接林分の主伐、間伐時に併せるなど適時に行うものとする。
 2 保護樹帯の伐採は、保護樹帯設定基準によるものとする。
 3 施業群設定外は分収林、更新困難地等の特定の施業方法を設定することが適当でない林地とする。
 4 面積は林地面積を計上している。

(3) 水涵^{かん}涵養タイプの施業群別の上限伐採面積

(単位：ha)

施業群	上限伐採面積	摘要
スギ長伐期	184	
スギ分散伐区	399	
ヒノキ分散伐区	2	
アカマツ長伐期	10	
アカマツ分散伐区	44	
天然生アカマツ分散伐区	36	
スギ複層林	123	
ぼう芽分散伐区	147	
天然林漸伐分散伐区	265	
択伐	1,933	
その他	6	
合計	3,149	

(4) 伐採総量

(単位：材積m³)

区 分	林 地					林地 以外	合 計
	主 伐	間 伐	小 計	臨時伐採量	計		
山地災害防止タイプ	349	1,686 (17.72)	2,035				
自然維持タイプ	—	— (—)	—				
森林空間利用タイプ	744	6,980 (131.74)	7,724				
快適環境形成タイプ	—	— (—)	—				
水 源 かん 涵 養 タ イ プ	スギ長伐期	—	66,787	66,787			
	スギ分散伐区	37,349	62,227	99,576			
	ヒノキ分散伐区	—	202	202			
	アカマツ長伐期	—	449	449			
	アカマツ分散伐区	1,669	1,282	2,951			
	天然生アカマツ分散伐区	—	—	—			
	スギ複層林	7,593	20,970	28,563			
	ぼう芽分散伐区	—	—	—			
	天然林漸伐分散伐区	1,102	515	1,617			
	択 伐	2,454	11,983	14,437			
	そ の 他	—	197	197			
	設 定 外	25,599	8,558	34,157			
	計	75,766	173,170 (2,441.82)	248,936			
合 計	76,859	181,836 (2,591.28)	258,695	16,550	275,245	—	275,245
年 平 均	15,372	36,367 (518.26)	51,739	3,310	55,049	—	55,049

(注) () は、間伐面積(ha)である。

(再掲) 市町村別内訳

(単位：材積 m^3)

市 町 名	林 地				林地 以外	合 計
	主 伐	間 伐	小 計	臨時伐採量 計		
新 発 田 市	16,296	36,249	52,545			
五 泉 市	-	966	966			
阿 賀 野 市	2,474	6,948	9,422			
胎 内 市	4,657	6,028	10,685			
阿 賀 町	21,559	25,841	47,400			
村 上 市	18,419	66,016	84,435			
関 川 村	13,454	39,788	53,242			
合 計	76,859	181,836	258,695			

(注) 市町村別内訳には、臨時伐採量及び林地以外の土地に係る伐採量は含まない。

(5) 更新総量

(単位：ha)

区 分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 タイプ	合 計
人工 造林	単層林造成	—	—	1.31	—	140.41	141.72
	複層林造成	—	—	2.28	—	32.37	34.65
	計	—	—	3.59	—	172.78	176.37
天然 更新	天然下種第1類	—	—	—	—	1.33	1.33
	天然下種第2類	2.42	—	0.10	—	43.44	45.96
	ぼう芽	—	—	—	—	8.40	8.40
	計	2.42	—	0.10	—	53.17	55.69
合 計		2.42	—	3.69	—	225.95	232.06

(6) 保育総量

(単位：ha)

区 分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 タイプ	合 計
保 育	下刈	—	—	9.92	0.89	551.24	562.04
	つる切	—	—	7.74	1.77	77.08	86.58
	除伐	—	—	13.74	4.33	142.17	160.24

3 林道の整備に関する事項

基幹・ その他別	開設 ・ 改良	路線名	箇所 (林班)	延長 (m)	備考
基幹	改良	石川	52外	79	
		櫛形(櫛形)	17外	222	
		板山	76外	107	
		津川赤谷(鳥越)	101外	166	
		赤谷	88外	253	
		羽黒	10外	54	
		櫛形(関沢)	14外	62	
		櫛形(小国谷)	14外	77	
		五頭山北部(折居)	105外	40	
		五頭山北部(赤倉)	106外	28	
		五頭山北部(割石)	111外	121	
		五頭山中ノ沢(内山)	120外	60	
		五頭山北部(りつ沢)	105	95	
		高根鈴川(高根鈴川)	—	3,100	
		高根鈴川フスベ沢支線	1169外	2,080	
		高根鈴川布部山支線	1149外	3,541	
		津川赤谷(新谷川支線)	216外	183	
		土倉	221外	172	
		五頭山中ノ沢(中ノ沢)	210外	124	
		五頭山中ノ沢(五頭山)	206	34	
		津川赤谷(土倉支線)	223外	127	
		津川赤谷(諏訪峠)	226外	148	
		津川赤谷(土倉)	215外	15	
		津川赤谷(新谷川)	214外	42	
		五頭山中ノ沢(戸沢)	206外	44	
		津川赤谷(松野沢)	225	42	
		大倉	260外	112	

基幹・ その他別	開設 ・ 改良	路線名	箇所 (林班)	延長 (m)	備考
基幹	改良	馬取川	251外	131	
	小計	28路線		11,259	
その他	開設	土倉分線	224	1,170	
		小鱒谷沢支線	201	2,200	
		戸屋沢	257外	300	
		高地沢	204	4,300	
		新屋(笹平)2号線	1041外	540	(格上)
		新屋(笹平)3号線	1041	2,045	
		菅沼	1004	580	(格上)
		舘腰	1033外	2,535	(格上)
		大場沢支線	1034外	1,100	
		大須戸2号線	1129	1,200	
		長峰沢支線	1032外	1,200	
		荒川	1221	330	
		マクリ沢	1122外	630	(格上)
		ワゾウ	1126外	912	(格上)
		丸山	1390外	2,235	(格上) 520m
		丸山支線	1390	720	(格上) 300m
		内須川	1311外	1,270	
		内須川南支線	1312	655	
		桂川	1368	1,000	
		深沢	1381外	3,000	
小川	1315外	3,647	(格上)		
湯蔵川	1393外	2,050	(格上)		
フナツキ沢	1397	850	(格上)		
脇ノ沢	1369外	1,725	(格上)		

基幹・ その他別	開設 ・ 改良	路線名	箇所 (林班)	延長 (m)	備考
	小計	24路線		36,194	(格上) 14,289m
その他	改良	田 貝	68外	155	
		南 俣	72	40	
		南 俣 支 線	70外	68	
		高 知 山	73外	130	
		坂 ノ 沢	61外	58	
		坪 穴	5	45	
		中 砥 沢	8	17	
		羽 黒 支 線	10	29	
		半 山	12	11	
		飯 角	12外	120	
		寺 内	48外	151	
		熊 出	46外	87	
		小 出	50外	37	
		北 の 入	52	48	
		水 谷	59外	130	
		勝 屋	111	16	
		折 居	106	25	
		折 居 支 線	106	45	
		三 五 郎 山	287外	75	
		三 五 郎 山 支 線	289	27	
		神 戸 川	321	14	
		三 面 支 線	1068外	2,884	
		三 面 (末 沢)	1078外	70	
釜 杭	1036	58			
下 小 揚	1049外	25			
下 山 田	1032	560			

基幹・ その他別	開設 ・ 改良	路線名	箇所 (林班)	延長 (m)	備考	
その他	改良	南大平	1413	12		
		小綱木	1349外	199		
		中ノ沢支線	1336	36		
		荒川	1221	203		
		女川	1377外	56		
		新谷川	214外	23		
		五頭山	206	8		
		諏訪峠支線	227	63		
		高地沢	204	30		
		人品頭山	214	43		
		小鱒谷沢	202外	88		
		清水小屋	212	10		
		小鱒谷沢支線	201外	32	林道	
		小鱒谷沢支線	201	12	林業専用道	
		諏訪峠第二支線	226外	59		
		大平	61	15		
		勝屋支線	111	11		
		土倉分線	224	44		
			小計	44路線		5,869
	計	開設	24路線		36,194	(格上) 14,289m
改良		72路線		17,128		

(注) 災害復旧等緊急を要する工事については、指定箇所以外においても実行できるものとする。

4 治山に関する事項

(単位：保安林の整備 ha、保全施設 箇所)

位 置 (林 班)	区 分	工 種	計 画 量
1、6、9、11、17、22、49、50、51、76、 120、203、204、207、208、211、212、 214、223、224、225、227、239、258、 321、1235、1236、1415、1416	保安林の整備	そ の 他	535ha
7、10、11、12、32、48、49、50、51、 73、75、102、103、105、106、107、 108、109、117、202、207、208、209、 210、223、224、225、226、227、 1124、1125、1127、1223、1236、 1333、1336、1415	保 安 施 設	溪 間 工	60箇所
		山 腹 工	7箇所
		そ の 他	2箇所
	保安林の整備		535ha
	保 安 施 設		69箇所

(注) 災害復旧等緊急を要する工事については、指定箇所以外においても実行できるものとする。

5 保護林及び緑の回廊の名称及び区域

(1) 保護林の名称及び区域

当計画区には、原生的な森林生態系からなる自然環境の維持、動植物の保護、遺伝資源の保存、植物群落、郷土の森の保護を図ることを目的として、下記のとおり保護林を設定しており、貴重な天然林等の自然環境維持に配慮しながら適切に保存、保護を図っていくこととする。

種類	名称	既設 ・ 新設	面積 (ha)	位置 (林小班)	特徴等
森林生態系 保護地域	朝日山地	既設	21,718.77		この地域の主要部分は、人為の介入がほとんど無く、ブナ林等原生的な自然状態が維持されている。これに加え、低地から高山帯までの広範な植生帯が存在し、亜高山帯針葉樹林を欠き低木林が発達する豪雪地特有の植生が見られるなど、変化に富んだ種々の生態系が展開し、多様な動植物が生息・生育している。
			保存地区 (12,293.12)	1075 全 1076 全 1088 全 1091 全 1092 全 1093 全 1094 全 1095 全 1098 全 1099 全 1100 全 1101 全 1102 全 1104 全 1105 全 1106 全 1107 全 1108 い 1109 全 1110 全 1111 全 1112 全 1113 全 1114 全 1115 全 1116 全 1117 全 1118 全 1119 全 1120 全 1121 全	

種 類	名 称	新 既 ・ 設 別	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等
森林生態系 保護地域	朝日山地	既設		1187 全 1188 全 1189 全 1190 全 1191 全 1198 全 1199 全 1200 全 1201 全 1202 全 1203 全 1209 全 1210 全 1211 全 1212 全 1213 全	
			保全利用地区 (9,425.65)	1074 全 1086 全 1087 全 1089 全 1089-1 全 1090 全 1096 全 1097 全 1103 全 1108 イ 1155 全 1156 全 1157 全 1158 全 1159 全 1160 全 1163 い、ろ 1164 ろ、イ 1165 ほ、イ ₂ 、イ ₃ 1166 い、ろ、は 1167 い〜と 1168 全	

種 類	名 称	新 既 ・ 設 別	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等
森林生態系 保護地域	朝日山地	既設		1169 全 1170 全 1171 い〜に ₂ 1172 い〜ほ 1173 い〜は 1174 い、ろ、 に ₁ 〜に ₅ 1175 い、は〜イ ₃ 1176 い 1177 全 1178 い ₁ 、ろ〜と ₃ 1179 全 1180 全 1181 全 1182 全 1183 全 1184 全 1185 全 1186 い〜は 1192 い、は ₁ 〜は ₅ 1193 全 1194 全 1195 全 1196 い〜に ₄ 1197 全 1206 全 1207 全 1208 全	
	飯豊山周辺		15,287.05		
			保存地区 (7,138.33)	93 は、ハ ₁ 、ハ ₂ 94 い〜ろ ₂ 、 ロ ₁ 〜ロ ₁₃ 、 ロ ₁₅ 〜ハ ₃ 95 た〜そ、 イ ₁₁ 〜イ ₁₃	この地域は新潟 県、福島県、山形県 境の飯豊山周辺に位 置し、日本海型気候 区の豪雪地帯におけ る山岳帯から高山帯 までの原生的な天然 林が見られる。

種 類	名 称	新 既 ・ 設 別	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等
森林生態系 保護地域	飯豊山周辺	既 設		234 ろ〜り、イ ₂ 、 イ ₄ 、イ ₅ 235 全 242 へ、と、 ち ₂ 〜ぬ、イ ₄ 、 イ ₆ 〜イ ₈ 243 い ₁ 〜そ、 つ ₂ 、つ ₄ 〜ね、 ロ ₁ 〜ロ ₇ 1	
			保全利用地区 (8, 148.72)	33 ろ ₄ 〜は ₄ ほ ₁ 〜り ₅ 、ぬ ₂ 、 る ₄ 〜る ₁₁ 、 イ ₁ 〜イ ₃ ロ ₃ 〜ロ ₅ 、 ハ ₃ 〜ハ ₁₉ 、 ニ ₁ 〜ホ ₆ 93 い、ろ、 イ〜ロ ₂ 94 イ ₁ 、イ ₂ 、 ロ ₁₄ 、ハ ₄ 95 ち〜よ、 イ ₂ 〜イ ₁₀ 233 は〜ち、 イ ₃ 〜イ ₅ 234 い、イ ₁ 、イ ₃ 236 全 241 ほ ₂ 〜ち、ロ 242 い〜ほ、ち ₁ 、 イ ₁ 〜イ ₃ 、 イ ₅ 、ロ 243 つ ₁ 、つ ₃ 、 イ ₁ 〜イ ₃ 、 ロ ₈ 〜ロ ₁₀ 244 全 1345 ろ 1417 ロ ₁ ~ ロ ₃	
森林生態系保護地域計			37,005.82		

種 類	名 称	既 設 ・ 新 設	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等
森林生物遺伝 資源保存林	越 後 山 脈	既 設	2,008.53	273- I ぬ ₃ 、 わ～ね、 イ ₃ 、イ ₄ 276 全 277 い～な ₅ 278 い ₁ ～ロ 279 い～へ ₂ 、 と ₁ ～わ	越後山脈に属する御神楽岳、本名御神楽岳、笠倉山及び日尊倉山周辺の自然状態が比較的良好なブナ林、サワグルミ・トチノキ林及びスギ天然林並びにミヤマナラを主とする低木類の植物群落など、日本海側多雪地の森林群落が大規模に保存されている地域である。
森林生物遺伝資源保存林計			2,008.53		
林 木 遺 伝 資 源 保 存 林	赤 谷 山 天 ス ギ	既 設	3.00	102 ゆ	裏日本型東北・北海道型における天然スギ群落である。
	目 指 岳 コウヤマキ	既 設	10.33	256 イ ₄	裏日本型東北・北海道型におけるコウヤマキの生育地である。
	大 久 蔵 トチノキ	既 設	8.83	280 ろ	裏日本型東北・北海道型におけるトチノキの生育地である。
	白 山 ケ ヤ キ	既 設	3.01	322 ろ	裏日本型東北・北海道型におけるケヤキ群落である。
林木遺伝資源保存林計			25.17		

種 類	名 称	既 設 ・ 新 設	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等
植 物 群 落 保 護 林	猿ヶ城岩 オオフジシダ	既 設	5.25	53 わ ₃ 57 い ₃	北限分布のオオフジシダをはじめ、北地には希少な温地性シダの群生地である。
	赤 谷 天 ス ギ	既 設	143.95	100 は～ほ	天然スギの群落である。
	加 治 川 ブ ナ ・ ユキツバキ	既 設	73.70	91 い	加治川流域上限に分布しているブナ・ユキツバキ群落である。
植 物 群 落 保 護 林 計			222.90		
郷 土 の 森	村 上 市 朝 日 地 区	既 設	200.00	1164 い 1165 い～に、 イ ₁	古くから地域の人々に親しまれてきた原生的なブナ群落である。
	菅 名 岳	既 設	214.46	286 ち ₁ ～り ₂ 287 う ₁ ～ま 288 む～う ₂	自然探勝や森林浴で利用されている菅名岳の老齢木の溪畔林やブナ林など様々なタイプの森林植生が生育している。
郷 土 の 森 計			414.46		
保 護 林 合 計			39,676.88		

(注) 面積欄は、設定区域の全体面積を計上しているが、実際の保護林の面積は、保護林から除外すべき区域（貸付地等）を除外した面積である。

(2) 緑の回廊の名称及び区域

緑の回廊は、より広範で効果的な森林生態系の保護・保全に努めるため野生動植物の移動経路を確保し、生息・生育地の拡大と相互交流を促すことが適当と認められる国有林野を選定することとして、下記のとおり設定する。

名 称	新既・ 設別	延 長 (km)	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等
緑の回廊 越 後 線	既設	20.5	3,476.44	265 全 266 全 267 い～ほ ₁ 、へ、 イ ₂ 270 全 271 全 280 い、ほ ₁ ～イ ₄ 281 全 282 全	「越後山脈森林生物遺伝資源保存林」と「笠堀カモシカ特定動物生息地保護林」を結ぶ新潟県と福島県の県境となっている越後山脈沿いに設定している。
鳥海朝日・ 飯豊吾妻 緑の回廊	既設	46.0	6,697.81	1015 全 1017 全 1019 に、イ 1027 全 1040 は、に 1046 全 1047 全 1066 全 1067 い～と、 ロ ₁ ～ロ ₄ 1068 全 1069 全 1070 全 1071 全 1072 全 1073 全 1340 全 1341 い、ろ、イ ₁ 1342 全 1343 全 1344 い 1345 い 1357 全 1358 い～よ、 イ ₁ ～イ ₄ 1359 る ₁ ～た、 イ ₃ 、イ ₄	「朝日山地森林生態系保護地域」と「飯豊山周辺森林生態系保護地域」を結ぶ新潟県と山形県の県境となっている朝日山地から飯豊山沿いに設定している。

名 称	新既 設別	延 長 (km)	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等
鳥海朝日・ 飯豊吾妻 緑の回廊	既設			1360 全 1361 全 1407 い〜る、ロ 1408 全 1417 イ ₁ 〜イ ₃ 1418 全 1420 ほ〜ち 1421 全 1423 全 1425 全	
合 計		66.5	10,174.25		

(注) 面積欄は、設定区域の全体面積を計上しているが、実際の緑の回廊の面積は、緑の回廊から除外すべき区域（貸付地等）を除外した面積である。

6 レクリエーションの森の名称及び区域

種類	名称	既設・新設	面積 (ha)	位置 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考
自然休養林	五頭	既設	1,849.95	116 い 117 ろ	五頭連峰の菱ヶ岳、五頭山、松平山に至る稜線をはさんだ両側に位置し、山腹から稜線付近は、ブナ、ミズナラ、シデ等の原生的な天然生林、中腹以下は、ナラ類やカエデ類等の広葉樹二次林が多く、優れた自然景観を呈しており自然観察、探勝等に利用されている。 山麓には、キャンプ場等が設置されており、キャンプ、登山、ハイキング等野外スポーツの場として利用され、地元はもとより県北部の象徴的な森林となっている。	育成単層林へ導くための施業（以下、育成単層林施業という。） 育成複層林へ導くための施業（以下、育成複層林施業という。） 主伐面積 3.56ha 間伐面積 105.74ha 天然生林へ導くための施業（以下、天然生林施業という。）	整備されている代表的な施設は以下のとおり 実施主体：国 ・野営場 ・避難小屋 実施主体：新潟県 ・歩道 ・園地 ・野営場 実施主体：阿賀野市 ・歩道 ・園地 ・野営場 実施主体：阿賀町 ・歩道	国が実施する施設整備の計画なし	
			512.07	-----					
			177.45	113 い、は ₁ ～に、へ～り、 る ₁ ～か ₂ 、よ、た、そ 116 ろ～と、ぬ～る ₂ 、か～れ 117 は ₁ ～ほ ₁ 、ち、り、る ₁ 、 わ ₁ 、わ ₂ 、よ、た、ね、な ₃ 119 と ₂ 120 い ₁ ～い ₃ 、ろ ₁ ～ろ ₁₀ 、 ろ ₁₂ 、は 206 ろ、に ₂ 、ち ₃ 、ち ₄					
			1,160.43	-----					
				113 ろ、ほ、ぬ、か ₃ 、れ、つ～う 114 い ₁ ～ほ 115 い ₁ ～ほ 116 ち～り ₂ 、わ、そ～う ₂ 117 い ₁ 、い ₂ 、ほ ₂ ～と、ぬ、 る ₂ 、か、れ ₁ ～つ、な ₁ 、 な ₂ 、な ₄ ～な ₇ 118 い ₁ ～る ₂ 119 い～と ₁ 120 い ₄ 、い ₅ 、ろ ₁₁ 、ろ ₁₃ 204 く ₁ 、く ₂ 205 い 206 い、は ₁ 、は ₂ 、ほ～と ₂ 、 ち ₂ 、ち ₅ 、ち ₆ 、ぬ ₁ 、ぬ ₂ 207 ほ ₂ 208 へ ₂ 、と ₂ 209 へ ₂ 、と ₂					

種類	名称	既設・新設	面積 (ha)	位置 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考
自然休養林				113 イ 115 イ 116 イ～ロ ₂ 117 イ ₁ ～ニ 118 イ ₁ 、イ ₂ 119 イ ₁ 、イ ₂ 120 ハ ₁ ～ニ ₂ 204 イ 206 イ ₁ 、ロ		林地以外			
自然休養林計			1,849.95						
自然観察教育林	きのと	既設	32.61	1 は ₂ 、は ₃ ----- 1 い ₁ ～い ₄ 、は ₁ 、は ₄ ～り	胎内市の西方に位置し、市民の自然観察等の野外活動に利用されている。	育成複層林業 ----- 天然生林施業	実施主体：国 ・歩道 ----- 実施主体：新潟県 ・歩道	国が実施する施設整備の計画なし	
	瀬波 いこいの森	既設	122.83	1236 か～な ₂ ----- 1235 い ₁ ～ろ、ほ～る ₁ 、わ 1236 い ₁ ～る ₃ 、る ₇ 、る ₉ ～る ₁₁ 、 る ₁₃ ～わ ₅ 、ら ₄ ～け ----- 1235 は、に、る ₂ 、る ₃ 1236 る ₄ ～る ₆ 、る ₈ 、る ₁₂ 、		瀬波温泉を中心とした区域で、日本海に面した風光明媚な海岸林が美しい。地元市民や温泉客などの自然観察、散策等に利用されている。	育成単層林業 ----- 育成複層林業 ----- 間伐面積 0.36ha ----- 天然生林施業		

種類	名称	既設・新設	面積 (ha)	位置 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考
自然観	お幕場 いこいの森	既設	174.44	ら ₁ ～ら ₃	村上藩主が園遊、行楽に訪れた地といわれ、現在では林齢100年を超えるアカマツ天然生林が、自然の庭園を思わせるような景観を呈しており、市民の自然観察、散策等に利用されている。	林地以外	既存の施設なし	国が実施する施設整備の計画なし	
				1235 イ ₁ ～イ ₃ 1236 イ、ロ ₂ 、ロ ₈ 、ロ ₉ 、ハ ₁ ～ハ ₃					
				1415 い、ろ ₂ 、は ₁ ～に ₁₃ 、ほ ₂ 、り ₂ ～り ₅ 、り ₈ 1416 い ₂ 、い ₃ 、ろ ₂ 、は～に ₂ 、と ₂ 、ち、ぬ ₂ 、ぬ ₃ 、わ ----- 1415 ろ ₁ 、ほ ₁ 、へ～り ₁ 、り ₆ 、り ₇ 、り ₉ 1416 い ₁ 、ろ ₁ 、ほ～と ₁ 、り、ぬ ₁ 、る、か					
自然観	実川	既設	22.65	241 と ₁	大日岳山麓の実川上流右岸に位置し、ブナ、ミズナラ等の天然生林で、下層にはユキツバキを伴う。また、飯豊連峰の大日岳の登山基地として避難小屋が整備されている。	天然生林施業 (飯豊山周辺森林生態系保護地域内)	実施主体：新潟県・避難小屋	〃	
				241 ロ		林地以外 (飯豊山周辺森林生態系保護地域内)			
自然林	越後下関城址の森	既設	11.74	1313 も ₁ ----- 1313 ひ ₁	中世の山城跡地で、古くから「下関の山城」と呼ばれ、地域住民の憩いの場として親しまれ、自然体験の森、歴史散策の森として利用されている。	育成複層林施業 ----- 天然生林施業	実施主体：関川村・歩道	〃	

種類	名称	既設・新設	面積 (ha)	位置 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考
自然観察教育林	平林史跡の森	既設	53.35	1362 い ₁ 、い ₂ 、ほ ₂	中世の典型的な土留築造の山城跡を中心とする区域で、現在でも館跡、物見山、のろし山、馬洗場、土塁等がほぼ原形どおり残っており、ハイキングコースとして利用されている。	育成複層林業	実施主体：村上市 ・歩道 ・展望台 ・休憩所	国が実施する施設整備の計画なし	
				1363 つ、ね 1364 ろ ₃ 、ろ ₄		天然生林施業			
				1362 イ ₁ ～イ ₃ 1363 ロ 1364 イ		林地以外			
自然観察教育林計			417.62						
風	二王子参拝の森	既設	7.77	70 い～に	二王子神社の周囲に位置し、高齢級のスギ人工林や広葉樹の天然生林が、神社の背景林として優れた自然景観を生み出している。	育成複層林業	実施主体：国 ・林道	〃	
				70 と ₂ 71 る ₁ ～わ		天然生林施業			
				70 ハ		林地以外			
景林	鈴ヶ滝	既設	14.98	1134 に、ほ	高根川支流の鈴ヶ谷にある「鈴ヶ滝」周辺区域で、ブナ、ミズナラ等の天然生林に囲まれた高さ50 mの絶壁から落ち込む滝は、水量も豊富で瀑風、轟音は壮観である。鈴ヶ滝には、吊り橋や歩道が整備されており、滝壺まで行くことが可能である。	天然生林施業	実施主体：村上市 ・歩道	〃	

種類	名称	既設・新設	面積 (ha)	位置 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考
風景林	三川溪谷	既設	21.47	202 は	中ノ沢川中流に位置する溪谷と天然生林の優れた自然景観を形成する地域であり、下流には三川温泉がある。秋の紅葉は素晴らしく、訪れる人で賑わう。	育成複層林業施	既存の施設なし	国が実施する施設整備の計画なし	
				202 い、ろ、に		天然生林施業			
風景林計			44.22						
森林スポーツ林	荒川福祉森の森	既設	85.52	1302 る ₇	荒川下流の左岸、下越森林管理署と村上支署の管理境界付近に位置し、この森林に介入している通称「梨の木池」を中心とした区域であり、森林散策、魚釣、ピクニック等に利用されている。	育成単層林業施	実施主体：村上市 ・歩道 ・展望施設 ・休憩所 ・駐車場	〃	
				1302 ろ ₁ 、ほ ₆ 、ぬ ₂ 、る ₁ 、 る ₃ 、る ₅ 、る ₆		育成複層林業施			
				1303 る ₃ ～る ₅					
				1302 い		天然生林施業			
				1302 イ ₁ ～イ ₃ 、ハ 1303 ロ		林地以外			

種類	名称	既設・新設	面積 (ha)	位置 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考
森林スポーツ林	荒川峡自然の森	既設	36.52	1402 わ、よ、た 1403 い	荒川の右岸に位置し、奇岩と渓谷美に富み景勝地として有名である。また、多雪地域には希である100年生を超えるヒノキ等の人工林も周囲の景観と一体化している。渓谷沿いに湯沢、高瀬、鷹の巣、雲母の温泉郷があり、温泉客の自然探勝、近隣都市部の市民等のキャンプ、ピクニック、フィールドアスレチック等に利用されている。	育成複層林業	実施主体：国 ・歩道 実施主体：関川村 ・歩道 ・野営場	国が実施する施設整備の計画なし	
				1402 る ₁ 、る ₂ 、か、れ、そ		天然生林施業			
				1402 ロ		林地以外			
森林スポーツ林計			122.04						
野外スポーツ地域	胎内スポーツ林	既設	189.26	39 ろ ₁ 40 ろ、は、り、ぬ ₁ 、わ～よ ₁ 、 つ ₁ 、つ ₂ 、な	胎内市東部に位置し、良質で豊富な雪に恵まれたスキー場である。起伏に富んだ地形は、初級者から上級者まで楽しむことができる。 また、広葉樹林の天然生林に囲まれた胎内平野営場は、キャンプ、林間学校等野外活動に利用されている。	育成複層林業	実施主体：胎内市 ・コース・ゲレンデ ・リフト ・休憩施設 ・野営場	〃	
				25 い ₁ 38 か ₁ 39 い ₁ 、い ₂ 、ろ ₂ 、ろ ₃ 、ほ、 と ₁ 、わ ₁ 、か ₁ 、よ ₁ 40 い、に、へ～ち、ぬ ₂ ～る ₃ 、 よ ₂ ～そ ₄ 、ね ₁ 、ね ₃ 41 ほ		主伐面積 0.14ha 間伐面積 0.77ha			
				25 ロ、ハ 39 イ ₁ ～ハ 40 イ ₂ ～ロ ₂ 、ニ ₂		天然生林施業 林地以外			

種類	名称	既設・新設	面積 (ha)	位置 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考
野 外 ス ポ ー ツ 地 域	奥胎内スポーツ林	既設	4.83	32 た ----- 32 ロ、ニ ₁ 、ニ ₂ 、ト ₁ ～ト ₅	胎内川ダム上流部右岸に位置し、ブナ、ミズナラ等の天然生広葉樹林に囲まれた区域である。森林と渓谷美が楽しめ春から秋にかけて野外活動で利用されている。	天然生林施業 ----- 林地以外	実施主体：胎内市 ・園地 ・野営場	国が実施する施設整備の計画なし	
	ニノックススキー場	既設	325.81	62 に～り、る ₁ 、る ₂ 、つ～ね ₂ ----- 62 れ、そ、な ₁ ～ら ₂ 63 い ₂ 64 い～は、と～り 65 さ～ゆ ----- 61 ニ 62 イ、ハ ₂ 、ニ ₁ ～ホ、ト、チ 63 イ 65 イ ₂ 、ロ ₂	新発田市東方の二王子岳山腹に位置し、良質で豊富な雪に恵まれたスキー場である。起伏に富んだ地形は、初級者から上級者まで楽しむことができる。	育成複層林施業 間伐面積 8.48ha ----- 天然生林施業 ----- 林地以外	実施主体：民間 ・コース・ゲレンデ ・リフト ・休憩施設	〃	
	鳴海森林公園	既設	34.00	1174 は 1175 ろ ----- 1174 ロ ₅ ～ロ ₉	鳴海山の南東に位置し、ブナ、ミズナラ等の天然生林内に囲まれた区域である。優れた自然環境とふれあうことができ、森林空間を利用したキャンプ、ピクニック、自然探勝等に利用されている。	天然生林施業 ----- 林地以外	実施主体：村上市 ・歩道 ・野営場 ・駐車場	〃	
野外スポーツ地域計			553.90						

種類	名称	既設・新設	面積 (ha)	位置 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考
風 致 探	椽平桜の森	既設	79.13	18 れ〜つ、ら ₁ 、む〜う ₂ 、 く〜や ₂ 、け、え〜あ、き、 ゆ ₂ 〜み	白山桜、丁字桜、紅小桜等多種の桜が自生し、春の新緑と相まって美しい森林景観を楽しむことができる。 また、楡形山脈の登山口に位置することから、森林浴やハイキング、登山に利用されている。	育成複層林業 間伐面積 0.81ha	実施主体：新発田市 ・展望台 実施主体：新潟県 ・歩道	国が実施する施設整備の計画なし	
				18 ね、な、ら ₂ 、の、お、 ま、ふ、こ、さ、ゆ ₁		天然生林施業			
18 イ	林地以外								
勝 林	慈光寺	既設	24.50	322 き〜め	滝谷川上流部右岸に位置し、コナラ等の広葉樹二次林が主で、ケヤキやアカマツ等の人工林も一部にある。 慈光寺の背景にあたり、白山(1,012m)に至る登山道沿いにあり、自然探勝等に利用されている。	育成複層林業	実施主体：五泉市 ・歩道	〃	
				322 さ ₁ 〜さ ₃		天然生林施業			
風致探勝林計			103.63						

種類	名称	既設・新設	面積 (ha)	位置 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考
その他の （レクリエーションの森施設）	胎内川ダム展望台	既設	0.58	30 イ ₃ 、イ ₄	単独レクリエーション施設	林地以外	実施主体：胎内市 ・歩道	国が実施する施設整備の計画なし	
	田貝山避難小屋	既設	0.01	69 イ	〃	林地以外	実施主体：新発田市 ・避難小屋	〃	
	赤谷園地	既設	0.10	92 ハ	〃	林地以外	実施主体：新発田市 ・駐車場	〃	
	二王子岳避難小屋	既設	0.01	34 イ	〃	林地以外	実施主体：新潟県 ・避難小屋	〃	
	門内岳避難小屋	既設	0.04	33 イ ₁ 、イ ₂ 、ホ ₂	〃	林地以外 (飯豊山周辺森林生態系保護地域内)	実施主体：国 ・避難小屋 実施主体：新潟県 ・避難小屋 実施主体：胎内市 ・避難小屋	〃	
	頼母木避難小屋	既設	0.02	33 ホ ₅	〃	林地以外 (飯豊山周辺森林生態系保護地域内)	実施主体：新潟県 ・避難小屋	〃	
	足野ノ松野営場	既設	2.56	33 る ₁₀	〃	天然生林施業 (飯豊山周辺森林生態系保護地域内)	既存の施設なし	〃	
	湯ノ平温泉小屋	既設	0.15	93 イ	〃	林地以外 (飯豊山周辺森林生態系保護地域内)	実施主体：新発田市 ・野営場 ・休憩施設	〃	

種類	名称	既設・新設	面積 (ha)	位置 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考
その他の (レクリエーションの森施設)	梅花皮岳避難小屋	既設	0.04	94 イ ₁	単独レクリエーション施設	林地以外 (飯豊山周辺森林生態系保護地域内)	実施主体：山形県 ・避難小屋	国が実施する施設整備の計画なし	
	御西岳避難小屋	既設	0.03	94 イ ₂	〃	林地以外 (飯豊山周辺森林生態系保護地域内)	実施主体：新潟県 ・避難小屋	〃	
	宝珠山麓森林公園	既設	4.73	121 い〜ろ ₂	〃	育成複層林業 ----- 林地以外	実施主体：阿賀野市 ・歩道 ・園地 ・野営場 ・遊水池	〃	
				121 ホ					
	三面ダム展望所	既設	0.10	1152 イ	〃	林地以外	実施主体：新潟県 ・展望所 実施主体：村上市 ・公衆トイレ	〃	
	三野営場	既設	0.10	1208 イ	〃	林地以外 (朝日山地森林生態系保護地域内)	実施主体：新潟県 ・避難小屋 ・衛生施設 実施主体：村上市 ・野営場	〃	
	大熊避難小屋	既設	0.03	1324 イ	〃	林地以外	実施主体：関川村 ・避難小屋	〃	
	杵差避難小屋	既設	0.01	1326 イ	〃	林地以外	実施主体：新潟県 ・避難小屋	〃	
梁山泊避難小屋	既設	0.01	1336 イ	〃	林地以外	実施主体：関川村 ・避難小屋	〃		

種類	名称	既設・新設	面積 (ha)	位置 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考
その他 (レクリエーションの森施設)	道陸神峯避難小屋	既設	0.02	1108 イ	単独レクリエーション施設	林地以外 (朝日山地森林生態系保護地域内)	実施主体：村上市 ・避難小屋	国が実施する施設整備の計画なし	
	猿田川野営場	既設	11.88	1166 い ₂	"	天然生林施業 林地以外	実施主体：村上市 ・歩道 ・野営場	"	
				1178 い ₂					
				1166 イ ₁ ～イ ₁₁					
	切合避難小屋	既設	0.01	243 イ ₁	"	林地以外 (飯豊山周辺森林生態系保護地域内)	実施主体：喜多方市 ・避難小屋	"	
	三国岳避難小屋	既設	0.01	243 イ ₂	"	林地以外 (飯豊山周辺森林生態系保護地域内)	実施主体：喜多方市 ・避難小屋	"	
	茶銭平野営場	既設	0.61	279 へ ₃	"	天然生林施業	実施主体：阿賀町 ・避難小屋	"	
白山避難小屋	既設	0.01	323 と ₂	"	天然生林施業	実施主体：五泉市 ・避難小屋	"		
三川オートキャンプ場	既設	5.64	223 ニ ₁ 、ニ ₂	"	林地以外	実施主体：阿賀町 ・歩道 ・野営場 ・植物園	"		
その他計			26.70						
合計			3,118.06						

7 公益的機能維持増進協定の名称及び区域

該当なし。

8 その他必要な事項

(1) 施業指標林、試験地等

種類	名称	設定年	面積 (ha)	位置 (林小班)	備考
施業指標林	複層林施業指標林	昭 63. 8	0.99	287 ろ ₂	林業技術の定着及び普及並びに充実を図る。
施業指標林計			0.99		
次代検定林	一般次代検定林	昭 58. 5	1.62	1402 ち	(東前局7号)
	地域差検定林	昭 50.10	1.53	1373 ち ₃	(東前局2号)
	〃	昭 58.10	1.34	223 よ ₃	(東前局8号)
	抵抗性検定林	昭 63.10	1.60	1031 か ₅ ~ か ₆	(東耐雪前橋営3号)
	〃	平 5. 5	0.99	1336 よ ₂ ~ よ ₄	(東耐雪前橋営5号)
	〃	平 1.10	0.96	47 る ₄	(東耐雪前橋営4号)
	〃	昭 59.10	2.10	223 わ ₃	(東耐雪前橋営1号)
	集団林検定林	平 11.10	0.39	1030 ろ ₂	(東前局10号)
	〃	平 18. 5	0.34	1048 な ₂ ~ な ₇	(東前局11号)
次代検定林計			10.87		
遺伝子保存林	スギ遺伝子保存林	昭 47. 4	2.15	102 む ₁	
	〃	昭 45. 4	2.00	1030 へ ₂	
	〃	昭 45.11	4.00	1030 る ₃	
	〃	昭 45. 4	2.00	1390 ろ ₃	
遺伝子保存林			10.15		
母樹林	赤谷天スギ	昭 48. 4	3.00	102 ゆ	特別母樹林
	三川天スギ	昭 48. 4	3.18	221 ろ ₃	〃
母樹林計			6.18		
溪畔保全プロジェクト林	(設定河川等) 阿賀野川(広谷川)	平 27. 3	(設定延長) (m) 2,000	273- I い~ぬ ₂ 、る、 な~イ ₂ 、イ ₅	

(2) フィールドの提供

対象地（林小班）	設 定 の 目 的	備 考
18つ～み	ふれあいの森 （ 椽 平 さ く ら の 里 ）	設 定：平成12年3月 実施主体：加治川さくらの里づくりの会 面 積：72.57ha
1236い ₁ ～ま	ふれあいの森 （ 瀬 波 夕 日 の 森 ）	設 定：平成12年3月 実施主体：村上市 面 積：76.49ha
1161は ₁ ～は ₁₁ 、ハ ₃ 1162い ₁ ～い ₄	社会貢献の森 （ さ け の 森 林 ）	設 定：平成12年10月 実施主体：さけの森林づくり推進協議会 面 積：282.38ha
117イ ₁ 、イ ₂	ふれあいの森 （ 五 頭 み ん な の 森 ）	設 定：平成27年3月 実施主体：特定非営利活動法人 ブナ友の会 面 積：8.94ha

(3) 森林共同施業団地

名 称	対 象 地 (林 小 班)	面積 (ha)	連携した施業 の内容	備 考
村上市笹平 地区森林整 備推進協定	民	265全 357全 358全	205 ・間伐 15ha ・路網整備 1,735m ・木材生産 200m ³	設 定 年 月：平成27年3月 協 定 期 間：平成27年4月～ 平成32年3月 協定相手方： ・下越流域森林・林業活性化センター ・(有)阿部林業工務店
	国	1041全 1048全 1049全	313 ・間伐 62ha ・路網整備 3,045m ・木材生産 3,138m ³	
二王子森林 整備推進協 定	民	50内 52内	120 ・間伐 15ha ・路網整備 1,400m ・木材生産 1,058m ³	設 定 年 月：平成27年2月 協 定 期 間：平成27年2月～ 平成31年3月 協定相手方： ・田貝山生産森林組合 ・さくら森林組合 ・新潟県新発田市
	国	69～73内 75～76内	245 ・間伐 65ha ・除伐 6ha ・路網整備 4,970m ・木材生産 1,896m ³	
関川村内須 川地区森林 整備推進協 定	民	52全 54～56全 65～68全	213 ・間伐 26ha ・路網整備 3,800m ・木材生産 2,320m ³	設 定 年 月：平成27年3月 協 定 期 間：平成27年4月～ 平成32年3月 協定相手方： ・下越流域森林・林業活性化センター ・公益社団法人 新潟県農林公社 ・関川村森林組合
	国	1311全 1312全	285 ・間伐 82ha ・路網整備 4,525m ・木材生産 2,825m ³	

(4) その他

レクリエーションの森以外の森林空間利用タイプの施業方法

位 置	面 積 (ha)	施 業 方 法
1035 ろ ₁ 、る ₁ 、む ₁ ～む ₄	4.01	育成単層林へ導くための施業
39 に 1035 い、に～り ₁ 、ぬ、わ ₁ 、わ ₂ 、 つ ₁ ～な、う 1236 ふ 1335 れ ₁	22.14	育成複層林へ導くための施業
32 れ～ね 39 は、と ₂ 、わ ₂ 、か ₂ 40 ね ₂ 、ね ₄ 56 に 1035 ろ ₂ 、は ₁ 、り ₂ 、る ₂ 、そ、ら 1229 は ₁ ～に 1230 い～に 1344 ろ 1403 ろ	461.61	天然生林へ導くための施業
32 イ 40 イ ₁ 、ニ ₁ 、ニ ₃ 、ニ ₄ 1229 ロ 1230 イ、ロ 1236 ロ ₁ 、ロ ₃ ～ロ ₇ 、ロ ₁₀ 、ロ ₁₁ 1415 イ	16.24	林地以外
計	504.00	

(注) (1)、(2)の箇所を除く。